

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団優成会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目17番9号塚口ビル2階

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成27年2月17日

(4) 設立登記年月日 平成27年3月9日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
診療所	医療法人社団 優成会小林歯 科	2833007772	兵庫県尼崎市南塚口町 2丁目17番9号塚口 ビル2階	無床
診療所	医療法人社団 優成会浄正橋 デンタルクリ ニック	2730202104	大阪府大阪市福島区福 島1丁目5番13号1 階	無床
診療所	医療法人社団 優成会塚口駅 前サンスマイ ル歯科クリニ ック	2833008192	兵庫県尼崎市南塚口町 2丁目1番3-111 号	無床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
なし	なし	なし

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
なし	なし	なし

## (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6 年 9 月 28 日 令和 6 年度事業決算報告及び書類の承認を求める件

令和 7 年 6 月 24 日 令和 7 年度の事業計画及び収支予算の決定の件

// 令和 7 年度の借入金額の最高限度額の決定の件

様式 2

法人名 医療法人社団優成会  
所在地 兵庫県尼崎市南塚口町 2 丁目 1 7 番 9 号塚口ビル 2 階

※医療法人整理番号 0 / 9 / 5

財 産 目 録  
(令和 7 年 7 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	299,309 千円
2. 負 債 額	191,549 千円
3. 純 資 産 額	107,760 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	185,003
B 固 定 資 産	114,306
C 資 産 合 計 (A + B)	299,309
D 負 債 合 計	191,549
E 純 資 産 (C - D)	107,760

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。  
土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人社団優成会  
所在地 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目17番9号塚口ビル2階

※医療法人整理番号 21915

貸 借 対 照 表  
(令和 7年 7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	185,003	I 流 動 負 債	28,860
II 固 定 資 産	114,306	II 固 定 負 債	162,689
1 有 形 固 定 資 産	105,896	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	2,360	負 債 合 計	191,549
3 そ の 他 の 資 産	6,050	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 基 金	24,000
		II 積 立 金	83,760
		(うち代替基金)	0
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	107,760
資 産 合 計	299,309	負債・純資産合計	299,309

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。  
金額欄の「×××」に金額を記入し、不要な「×××」は削除すること。

4. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。  
金額欄の「×××」に金額を記入し、不要な「×××」は削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団優成会  
所在地 兵庫県尼崎市南塚口町 2 丁目 1 7 番 9 号塚口ビル 2 階

※医療法人整理番号 01915

損 益 計 算 書  
(自 令和 6 年 8 月 1 日 至 令和 7 年 7 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	404,798
2 事業費用	365,428
本来業務事業利益	39,370
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	39,370
II 事業外収益	12,281
III 事業外費用	1,190
経常利益	50,461
IV 特別利益	17,459
V 特別損失	94
税引前当期純利益	67,826
法人税等	16,289
当期純利益	51,537

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。  
3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。  
金額欄の「×××」に金額を記入し、不要な「×××」は削除すること。

法人名 医療法人社団優成会  
所在地 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目11番9号塚口ビル2階

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 様式 6

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団優成会

理事長 小林 敏英 殿

私（注１）は、医療法人優成会の令和６会計年度（令和６年８月１日から令和７年７月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和７年９月２８日

医療法人社団優成会

監事 岡田 和久

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」、医療法第５１条第２項に規定する医療法人については、「財産目録、貸借対照表及び損益計算書（医療法人会計基準第３条に規定する重要な会計方針の記載及び第２２条に規定する貸借対照表等に関する注記を含む）、純資産変動計算書及び附属明細表」とする。